

新潟市生涯歯科保健計画



改定版

平成 24 年 3 月

新潟市

目 次

1	改定の基本的な考え方	1 p
2	改定の内容	1 p
	(1) 計画期間の延長	
	(2) 目標値の見直し	
	(3) 改定した指標・目標値	
3	計画の評価	2 p
4	今後の取り組み	2 p
	(参考) 改定後の指標・目標値一覧	3 p

1 計画改定の基本的な考え方

新潟市では、乳幼児から高齢者まで生涯を通じた歯科口腔保健を推進してきましたが、社会環境の変化や市民ニーズの多様化、市町村合併や政令指定都市への移行などに対応するため、平成19年3月に「第3次新潟市生涯歯科保健計画」を策定しました。

本計画は平成23年度までの5年間の計画期間とし「市民一人ひとりが、生涯、歯と口の健康を確保し、豊かな生活を実現する」ことを理念に掲げ、ライフステージ毎に具体的な評価指標と目標値を設定しています。

そのような中、国は、平成20年度の医療制度改革により、5年ごとに策定することとなった医療費適正化計画の計画期間との整合性を図るため、「21世紀における国民健康づくり運動（健康日本21）」の運動期間を2年延長し、平成24年度までに改定しました。また、新潟県も「第3次新潟県歯科保健医療総合計画」の計画期間を2年延長し、平成24年度までとしています。

そこで、本市においても、国や県の動きと調和を図りながら、一層の歯科口腔保健を推進するために、本計画期間の終期を2年延長することとし、平成25年度までとします。

また、目標値の達成状況を評価して、一部見直しを行い、平成25年度の目標値を新たに設定します。

2 改定の内容

(1) 計画期間の延長

計画期間の終期を平成25年度とします。なお、この延長により、「健康日本21」「第3次新潟県歯科保健医療総合計画」と整合性を図ることができます。

(2) 目標値の見直し

指標の最新値が目標を達成した項目については新たな目標値を設定し、目標を達成できなかった項目については、既存の目標値を継続して平成25年度まで取り組みを進めていくこととします。

なお、目標値の設定にあたっては「新潟市健康づくり推進基本計画」など本市が策定している他の計画と整合性を図っています。

【目標達成状況】

評価区分	該当項目数(割合)
目標を達成した	9項目(31.0%)
目標を達成していないが改善傾向にある	5項目(17.3%)
変化なし	3項目(10.3%)
悪化の傾向にある	4項目(13.8%)
策定時等の現状値が把握できなかった項目	8項目(27.6%)
合計	29項目(100%)

(3) 改定した指標・目標値

指標		平成23年度の目標値	最新値	平成25年度の目標値
●むし歯を持っている3歳児の割合(有病者率)		20%以下	17.6%	15%以下
●むし歯を3本以上持つ3歳児の割合(重症むし歯者)		10%以下	9.5%	8.5%以下
●フッ素洗口を実施している保育園数		120園以上	146園	170園以上
●フッ素洗口を実施している学校(園)数		44校(園)以上	47校(園)	73校(園)以上
●むし歯を持っている6歳児の割合(有病者率)		3%以下	2.0%	1.5%以下
●12歳児の一人むし歯本数		1.0本以下	0.90本	0.80本以下
●個別的な歯口清掃指導を受ける者の割合(学齢期)		30%以上	歯磨き:71.4% 歯間部清掃用具: 38.3%	向上
●歯間部清掃用器具を使用する者の割合	40歳代	50%以上	55.1%	65%以上
	50歳代	50%以上	50.7%	60%以上
●歯周炎が全身へ悪影響を及ぼす可能性があることを知っている者の割合		向上	55-64歳36.3% 75-84歳59.4%	55-64歳40%以上 75-84歳60%以上
●60歳(55~64歳)で24本以上、80歳(75~84歳)で20本以上の自分の歯を有する者の割合	60歳	50%以上	65.1%	向上
	80歳	20%以上	43.2%	向上

(4) 事業計画

事業計画については、計画期間の終期を2年延長し、平成25年度までとし、引き続き事業実施に取り組んでいきます。

3 計画の評価

本計画については、「県民健康・栄養実態調査」(新潟県調査)や、各種歯科保健に係る統計などを基に、平成25年度に評価します。

4 今後の取り組み

目標達成状況は、「目標を達成した」と「目標を達成していないが改善傾向にある」を合わせ、全体の約5割で一定の改善がみられましたが、成人期から高齢期、障がい者・要介護者においては、目標達成できた項目が少なく、重点的に取り組む必要があります。

近年、歯周疾患と全身の関連性が明らかになり、高齢期、障がい者・要介護者の口腔ケアの重要性はますます高まっています。歯や口の健康を守ることは、心身の健康を守る上でとても重要なことから、それと関連づけて、歯や口の健康づくりを推進していきます。

このように、本市では引き続き、乳幼児から高齢者まで生涯を通じた歯科口腔保健の推進に取り組んでいきます。

改定後の指標・目標値一覧

【乳幼児期】

〈 〉内は最新値のデータソース

■ : 改定した指標・目標値

指標	最新値	平成25年度の目標値
● 1日3回以上間食する1歳6か月児の割合 〈平成22年度新潟市1歳6か月児歯科健診結果〉	23.0%	15%以下
● 3歳児歯科健診時のフッ素塗布受診率 〈平成22年度新潟市3歳児歯科健診結果〉	68.5%	75%以上
● むし歯を持っている3歳児の割合（有病者率） 〈平成22年度新潟市3歳児歯科健診結果〉	17.6%	15%以下
● むし歯を3本以上持つ3歳児の割合（重症むし歯者） 〈平成22年度新潟市3歳児歯科健診結果〉	9.5%	8.5%以下

【園児・学齢期】

指標	最新値	平成25年度の目標値
● フッ素洗口を実施している保育園数 〈平成22年度新潟市歯科保健年報〉	146園	170園以上
● フッ素洗口を実施している学校（園）数 〈平成22年度新潟市歯科保健年報〉	47校（園）	73校（園）以上
● フッ素入り歯磨剤の使用者率 〈平成20年県民健康・栄養実態調査〉	5-14歳 84.2%	90%以上
● むし歯を持っている6歳児の割合（有病者率） 〈平成22年度新潟市学校保健統計〉	2.0%	1.5%以下
● 12歳児の一人むし歯本数 〈平成22年度新潟市学校保健統計〉	0.90本	0.80本以下
● 個別的な歯口清掃指導を受ける者の割合 〈平成20年県民健康・栄養実態調査〉	歯磨き：71.4% 歯間部清掃用具：38.3%	向上
● 糸つきようじ（デンタルフロス）を使用している12歳児の割合	調査準備中	向上
● 歯肉炎の所見が認められる12歳児の割合 〈平成22年度新潟市学校保健統計〉	21.2%	20%以下

【成人期】

指標	最新値	平成25年度の目標値	
● 歯間部清掃用器具を使用する者の割合 〈平成22年度食育・健康づくりに関する市民アンケート調査〉	40歳代	55.1%	65%以上
	50歳代	50.7%	60%以上
● 歯科健診を目的として受診する者の割合 〈平成22年度食育・健康づくりに関する市民アンケート調査〉	40歳代	26.3%	30%以上
	50歳代	23.6%	30%以上
● 過去1年間において、定期的な歯石除去や歯面清掃を受けた者の割合60歳（55～64歳） 〈平成22年度新潟市成人歯科健診結果〉	43.3%	50%以上	

【成人期】のつづき

〈 〉内は最新値のデータソース

■ : 改定した指標・目標値

指標	最新値	平成25年度の目標値	
●成人歯科健診の受診率 〈平成22年度新潟市成人歯科健診結果〉	5.2%	10%以上	
●喫煙が歯周病に悪影響を与えることを知っている者の割合 〈平成22年度新潟市成人歯科健診結果〉	43.3%	60.0以上	
●歯周炎が全身へ悪影響を及ぼす可能性があることを知っている者の割合 〈平成20年歯科保健に係るアンケート調査〉	55-64歳36.3% 75-84歳59.4%	55-64歳40%以上 75-84歳60%以上	
●進行した歯周炎をもっている者の割合 〈平成22年度新潟市成人歯科健診結果〉	40歳	48.0%	40%以下
	50歳	54.4%	50%以下
●歯や口の状態に満足している者の割合 〈平成22年度食育・健康づくりに関する市民アンケート調査〉	40歳代	29.6%	40%以上
	50歳代	28.3%	40%以上
●フッ素入り歯磨剤の使用率 〈平成20年県民健康・栄養実態調査〉	20-64歳 79.1%	90%以上	

【高齢期】

指標	最新値	平成25年度の目標値	
●60歳(55~64歳)で24本以上, 80歳(75~84歳)で20本以上の自分の歯を有する者の割合 〈平成20年県民健康・栄養実態調査〉	60歳	65.1%	向上
	80歳	43.2%	向上
●歯間部清掃用器具を使用する者の割合 〈平成20年県民健康・栄養実態調査〉	65歳以上 45%	向上	
●歯や口の状態に満足している者の割合 〈平成22年度食育・健康づくりに関する市民アンケート調査〉	60歳代	30.2%	40%以上
	70歳代	(参考)70歳以上 30.0%	35%以上
●むせずに食事をしている者の割合の増加 〈平成20年歯科保健に係るアンケート調査〉	55-64歳82.8% 75-84歳83.9%	向上	

【障がい者・要介護者】

指標	最新値	平成25年度の目標値
●障がい者：口腔ケア指導, 歯科健診, 診療受診者数	(参考)口腔保健福祉セ- 特別診療788名	向上
●要介護者：楽しくおいしく食事をしている者の割合	-	向上
●要介護者：むせずに食事をしている者の割合	-	向上
●訪問歯科健診・診療事業受診者, 訪問口腔衛生指導受診者数 〈平成22年度新潟市歯科保健年報〉	185名	向上

平成24年3月
新潟市保健所健康増進課
〒950-0914 新潟市中央区紫竹山3丁目3番11号
(電話番号) 025-212-8157 / (ファックス) 025-246-5671
(E-mail) kenkozoshin@city.niigata.lg.jp